

「税務大学校 公開講座」の御案内

税務大学校では、租税に関する知識の普及等に寄与することを目的として、公開講座を開催しています。

令和4年度は、「税を考える週間」(11/11~17)に合わせて、大学教授及び税務大学校職員等を講師に、普段はあまり税に接する機会のない方から、税に関する仕事に携わる方まで、多くの方に御参加いただけるよう、次のようなテーマで6講座を予定しています。

この機会に、是非御覧ください。

1 日程及び講座の内容

11月11日（金）8時30分から17日（木）17時まで

※この期間中は、いつでも受講可能です。

財産評価の課題と展望

～所得課税・資産課税における財産評価～

<講師>

中央大学法科大学院
教授 酒井 克彦



生活用動産の譲渡益や学資援助の債務免除益に所得税は課されるか

～非課税所得をめぐる個別的検討～

<講師>

明治大学法科大学院
教授 岩崎 政明



国税庁・税務大学校が行う国際支援について ～アジアを中心とした開発途上国への技術協力～

<講師>

税務大学校 国際支援室
室長 今成 剛



贈与税の課税の対象となる財産について

<講師>

税務大学校 研究部
教授 森田 哲也



身近な酒税の豆知識

～「清酒」と「日本酒」は同じものですよね？etc～

<講師>

税務大学校 専門教育部
教授 田口 義和



国際課税に関する

グローバルネットワークについて

<講師>

国税庁 国際業務課
国際課税分析官 鶴 彰博
(前税務大学校教授)



2 受講方法 インターネットによるオンデマンド配信

3 受講料 無料

4 申込方法 税務大学校ホームページの申込画面にて必要事項を入力 (申込画面は、税務大学校ホームページに後日掲載予定)

※ 申込みをされた方には、開催日までに案内メールをお送りします。

※ 1講座当たりの時間は約90分です。

※ 1講座のみの受講も可能です。



税大 公開講座 検索

